

インテックの「F³（エフキューブ）クラウド」、 栃木銀行への提供を開始 ～預かり資産販売にモバイル・電子サインを活用～

TISインテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：日下茂樹、以下インテック）は、10月から株式会社栃木銀行（本社：栃木県宇都宮市、取締役頭取：黒本淳之介、以下栃木銀行）へ「F³（エフキューブ）クラウド」の提供を開始したことを発表します。

栃木銀行は「F³（エフキューブ）クラウド」のオプションコンポーネントから

- ① モバイルアプリケーション機能
- ② フロントコンプライアンス機能
- ③ 電子サイン機能

を選択し、タブレットを活用した店外での「ペーパーレス預かり資産販売」を開始します。

これにより、個人のお客様に対し、効率的かつ顧客本位な提案を実現します。

「F³（エフキューブ）クラウド」電子サインオプションを活用した預かり資産販売の実現は地方銀行で初めてです。

また、紀陽情報システム株式会社の「リレーションシップポータル[®]」と連携した F³（エフキューブ）クラウド商流把握オプションも併せて提供し、法人取引先のビジネスネットワークやステークホルダを可視化し、お客様ニーズや課題に応じたソリューション提案を実現します。

■ 「リレーションシップポータル[®]」の利用例

- ・ 商流分析をふまえた取引先のビジネスモデルの把握と、仮説の立案
- ・ 顧客との深度あるコミュニケーションの実施
- ・ 営業ワークスタイルの変革
- ・ 新規開拓や、融資予兆管理、ビジネスマッチング、事業性評価での活用
- ・ 顧客を起点とした営業店内、本部・営業店間、本部間での情報共有

地方銀行における「F³（エフキューブ）クラウド」の Value

- “提供開始から 20 年以上” を経た業界標準システムを最新技術でクラウド化
- 利用するコンポーネントとユーザ数による従量課金サービスであり、数年ごとの機器やソフトウェア更新費用が不要
- フロントコンプライアンス、預かり資産販売支援（FP ツール）、地図情報、

- モバイルアプリケーション、商流把握など豊富なオプション選択が可能
- 業界ニーズに合わせた最新機能を随時提供、
ユーザコンソーシアムを定期開催し、銀行とともに日々成長するサービス
 - FinTech や AI、API 連携など新技術にも速やかに対応

「F³ (エフキューブ) :Flexible Financial Frontier」について

インテックが提供する金融機関向け総合情報系システムの総称です。CRMシステム、コールセンターシステム、ローン自動審査システムなどを業務機能の体系化と業務単位のコンポーネント化で、合理的なシステム導入と拡張性を実現した金融機関向け「統合型CRMシステム」です。F³ (エフキューブ) は豊富な導入実績と確かな技術および業務ノウハウの蓄積により、情報の一元管理、法人企業の事業性評価、商流の把握など営業推進支援を目的とした業務の効率化と高度化を実現しております。

インテックについて

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。インテックは、創業以来 50 余年にわたって培ってきた技術力をもとに、安全・安心、便利で Smart な、心地よい社会の実現を目指し、挑戦を続けてまいります。

T I S インテックグループについて

T I S インテックグループはグループ会社約 60 社、2 万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客さまのビジネスを支える I T サービスをご提供します。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社インテック 東京総務部 広報グループ E-Mail : press@intec.co.jp
担当：朝田 TEL : 03-5665-5101 FAX : 03-5665-9813

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社インテック 金融ソリューションサービス事業本部
担当：野崎・西山 TEL : 045-451-2424 FAX : 045-451-2358
E-Mail : f3_info@intec.co.jp